

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

新ビジョン

I3☆55 お客様の期待を超える組織体へ。人とペットの共生を実現するマーケティング・デザイン・カンパニー

② 中長期の経営戦略

1. CED コンセプト展開

Communication、Education/Entertainment、Design の頭文字を取ったコンセプトで事業展開し、他社との違いを明確化

3. 価値提案の強化

価格ではなく価値を強く打ち出した提案を推進。買いたくなる商品・売場・販売促進等の提案力を最重要視

2. 人材育成への投資

人的資本経営の一環として、人材育成を目的とする社員への更なる投資を実施

4. グループ各社の成長推進

ペットバリュー株式会社はサービスレベル向上、株式会社I&Iはオリジナル商品強化とフレッシュミール上市

③ 対処すべき課題

① 市場環境の変化への対応

- ・低価格・節約志向、犬飼育頭数減少による市場成長率鈍化
- ・物流コスト上昇と人材不足による人件費増加への対応
- ・小売業同業他社との競争激化と企業再編への対応

② 経営基盤の強化

- ・ローコストオペレーションの重要性が一層高まっている状況への対応
- ・コスト削減及び業務効率化の継続的推進

③ デジタル化への対応

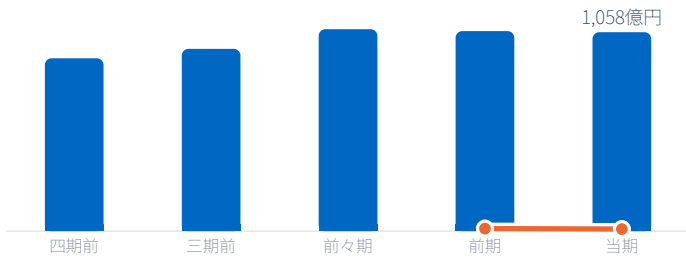
- ・デジタル化社会での経営戦略としてCEDコンセプトで差別化を実現
- ・新たなチャネル開拓への取り組みを推進

面接で使えるポイント

- ・I3☆55ビジョンで『お客様の期待を超える組織体』を目指し、Communication・Education・Design…
- ・ペット業界のリーディングカンパニーとして、単なる流通ではなく『価値提案』を通じた新たな需要創造に挑戦
- ・人的資本経営に注力し、人材育成投資と業務効率化の両立で2027年度に向けた成長を目指す

証券コード 7427

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
大阪市に本社を置くペット関連商品の卸売業を主力
事業とする上場企業

主力事業・セグメント

・卸売業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・連結売上高1,058億円の事業規模

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
1,058億円営業利益率
1.0%財務健康度
30点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 42.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
559万円

卸売業内 223位/282社

平均年齢
42.0歳

卸売業内 152位/283社

平均勤続
12.7年

卸売業内 173位/282社

女性管理職
9.1%

卸売業内 84位/209社

男性育休
100.0%

卸売業内 31位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エコトレーディング(株)【7427】：決算情報

